

[027] 九州大学東洋史論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/25787>

出版情報：九州大学東洋史論集. 27, 1999-04-01. 九州大学文学部東洋史研究会
バージョン：
権利関係：

編集後記

『東洋史論集』二七号をお届けします。高銘鈴、佐藤究両氏は現在九州大学大学院博士課程に在学中の学生です。両論ともに、従来の研究が手薄であった分野について多くの新史料を発掘して論じた意欲作です。宜しく御検討ください。

昨年度は当研究会にとって多難な年でした。昨年四月には、本会の代表であられた川勝賢亮先生が大正大学に転任されました。また八月には、当研究会の初代代表であられた越智重明先生が急逝されました。当研究会にとって極めて大きな痛手であり、そのため昨年度の当研究会の活動は大幅に停頓せざるを得ない状況に追い込まれました。

当研究会には現在様々な懸案事項がありますが、右のような状況から現在それらは暫く棚上げにせざるを得ない事態となっております。

会員の諸兄姉氏の皆様には右の事情をお汲み取りの上、今後も当研究会発展のため一層の御援助、御助力をお願い申し上げます。

(川本芳昭)

九州大学東洋史論集

第二十七号

平成十一年三月二十五日印刷

平成十一年四月一日発行

編集兼 九州大学文学部

発行者 東洋史研究会

福岡市東区箱崎

六一一九一一

代表者 川本芳昭

印刷所 (有) 一堂

福岡市東区箱崎

六一四一十七

電話(〇九二)六五二七三七二